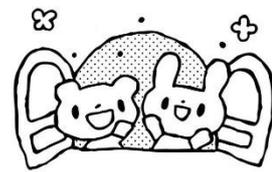


えんだより

キラキラ 6月



2025年6月2日
社会福祉法人尚徳福祉会
保土ヶ谷保育園

新緑が美しい季節となりました。子どもたちは雨の合間を縫って、戸外遊びを楽しんでいます。お散歩にはクラス単独で行くこともありますが、年長さんに手を引いてもらい、少し遠くの公園まで散歩に出かけることもあります。年長さんは靴を履かせるところからお手伝いしてくれます。お手伝いをする時は、どンドンやってしまうのではなく、「やってもいい?」「どうしたい?」と必ず子どもに聞いてからやってくれます。きっと、自分たちが小さかった頃も、お兄さんお姉さんがそうやって声を掛けてくれていたのかな?と感じています。道を歩くときは年長さんが車道側を歩いてくれ、反対になってしまう時は、手を繋ぎ変えて、また車道側にまわってくれます。また、年長さんが遊んでいる姿を見て、真似しようと頑張ったり、遊びがいつもより発展したりと保育者たちも大助かり。感謝の言葉を伝えると、とても嬉しそうに返事してくれます。保育園ならではの素敵な交流。これからもたくさん行っていこうと思います。

豆類が美味しい季節でもあるこの頃、給食にそら豆が出ました。その皮むきは子どもたちのお仕事。3, 4歳児でそら豆の皮むきをしました。「そらまめくんのベット」など、かわいいお豆さんが出てくるお話を読み聞かせして皮むきをするのですが、「ほんとだーフワフワ!」「ころころしてる。」などと大喜び。給食に出てくると、いつもよりもっと美味しいようで、「おいしい、おいしい」と食べていました。こんな経験から、「嫌いだったけど食べてみよう」→「あれ?意外においしい」と食べられるようになる子もいます。ちょっとしたきっかけで、食べられるものが増えるといいですね。



保土ヶ谷保育園 園長

【大きすぎる靴のリスク】 朝日新聞 EduA より

○大きすぎる靴には4つのリスクがあると言われてい

ます。
①足指変形のリスク・・・滑らないように無意識に指に

力が入り、足指の関節が曲がったままになる。
②外反母趾のリスク・・・足の骨格が広がりやすく左右

にも滑ってしまうので、足の内側に体重がかかるため

母趾の関節に負担がかかる。
③扁平足・・・かかとや足首がサポートされないため。
④浮き指による巻き爪のリスク・・・足指が浮いた状態

となり、爪を押さえる力がないため、爪が丸まってい
く。
○保育園の子どもは1万2000歩ほど歩くと言われて
います。転んだり、走りにくそうにしている姿も見ら
れます。足に合った靴を履かせてあげてください。

🏠 今月の予定 🏠

- 6日(金) 英語(幼児クラス)
- 12日(木) 不審者訓練
- 18日(水) 避難訓練
- 20日(金) 英語
- 25日(水) 幼児集会

○暑くなってきました。急に泥んこ遊びが始まります!汚れてもいい服で登園してください。お洗濯大変ですがよろしくお願